



〈はじめに〉 糖尿病患者の治療を成功させるには、関わる専門家が一体となった医療チームが必要です。このため、回生病院は2008年4月に糖尿病センターを開設しました。

〈診療内容〉 糖尿病は適切な治療をしなければ眼、腎臓、神経の合併症、さらには心筋梗塞、脳梗塞など重大な合併症を引き起こします。糖尿病センターはこれらの発症予防、進展阻止のために、血糖、体重、脂質、血圧のコントロール、また食事や運動といった生活習慣の改善に力を入れます。また地域の医院、診療所と連携を深め、患者が行き来しながらより良い医療が受けられるよう努めます。

〈実績〉 外来患者 約 930 名

〈スタッフ〉看護師(糖尿病療養指導士)13 名

〈看護師の活動内容〉

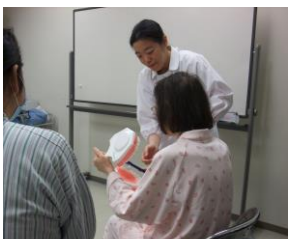
フットケア外来



フットケアの様子

月～土曜日にローテーションを組んで、糖尿病患者の予防的フットケアに取り組んでいます。

歯周病予防



歯周病予防の様子

糖尿病教育入院患者に対して、個別指導として歯周病チェックポイントについて把握と評価をし、1項目以上のチェック項目がある場合、歯科受診を勧め希望により医師に紹介状を依頼しています。また、集団指導(顎模型を用い歯磨き指導、糖尿病と歯周病の関係を説明)を実施しています。

市民のための糖尿病公開講座

毎月1回、各職種のローテーションを組んで、実施しています。看護師は以下の講座を実施しました。

2013/2/1 歯周病って、どんな病気？

2013/3/1 フットケアについて 足の手入れ

2013/4/5 タバコの害について 糖尿病と禁煙

2014/1/10 冬の過ごし方みんなで予防インフルエンザ

2014/2/7 うどん、私のどこが悪いの？

2014/3/7 フットケアについて 爪の手入れ

2014/4/4 糖尿病網膜症について

2014/8/1 アイス・清涼飲料水をガブガブどこが悪いの？

2014/9/5 食欲をまぎれさせる、とっておきの工夫

2014/11/7 実りの秋カロリーオーバーに注意しよう

2015/2/6 暖房器具による、思わぬ“やけど”に注意！



糖尿病公開講座の様子



(文責:西山紀子 米谷小百合)